土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調　　査　　名　　令和2年度　二級河川　沼田川水系　宗郷川　通常砂防事業に伴う業務委託

事業名または工事名

調査目的及び調査対象　　砂防　構造物基礎

ボーリング名	BorNo.1	調査位置	広島県 三原市 宗郷町					北　緯	34° 22′ 23.1635″
発注機関	広島県 東部建設事務所 三原支所			調査期間	令和02年10月15日～令和02年10月24日			東　経	133° 03′ 48.9633″
調査業者名	株式会社アース開発コンサルタント 電話(0823-70-3555)	照査技術者	吉原　英明	管理技術者	寺本　邦雄	コア鑑定者	竹上　浩嗣 地質調査技士 登録番号 第09041号	ボーリング責任者	杉山　勝美 地質調査技士 登録番号 第20353号
孔口標高	T.P. 92.94 m	角度	180° 上 90° 下 0°	方位	北 0° 東 90° 南 180° 西 270°	地盤勾配	水平 0° 鉛直 90°	使用機種	試錐機：東邦地下工機D1
総削孔長	9.00 m							エンジン	ヤンマーNs110C　ポンプ：東邦地下工機BG3

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	現場土質名（模様）	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位／測定年月日
1	91.94	1.00		玉石混じり砂礫		灰～暗青灰			φ=5～60mmの亜円，亜角礫が主体。基質は粗中粒砂状を示す。コア長L=3～10cmの玉石を混入。礫種は花崗岩，泥質岩が主体。	10/19 0.80
2	90.14	2.80		砂礫		茶褐	中位		φ=5～60mmの亜円，亜角礫が主体。基質は粘土混じり砂状を示す。含水比がやや高い。礫種は花崗岩が主体。	10/22 0.80
3	87.74	5.20		玉石混じり砂礫		灰	非常に密な		φ=5～50mmの亜円礫が主体。基質は粘土混じり砂状を示す。コア長L=5～10cmの玉石を混入。玉石は上部に密集する。礫種は花崗岩，泥質岩が主体でチャートが点在。玉石硬度は中硬岩クラス。	
6	83.94	9.00		風化花崗岩		淡褐灰			粗中粒黒雲母花崗岩の風化岩。コアは短柱～柱状コアが主体。コア表面はやや粗面状，ハンマ軽打にて濁音を発する。キレツは水平～20°が主体，キレツ面は褐色に酸化。岩級区分CMクラス。	

標準貫入試験（N値 0 10 20 30 40 50）

N値	深度 (m)	100mmごとの打撃回数 0～100	100～200	200～300	打撃ごとの貫入量	原位置試験 深度 (m)	試験名及び結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験	削孔月日
12.0	1.15	3	4	5	12							10/17
	1.45				300							
19.0	2.15	5	8	6	19							
	2.45				300							10/19
300.0	3.15	50			50							10/20
	3.20	50			50							
50.0	4.00	50			50							
	4.00	0			0							
300.0	5.15	50			50							
	5.20	50			50							
50.0	6.00	50			50							10/22
	6.00	0			0							
												10/23